

科研・基盤A: 外国産ジャポニカ米の官能食味試験評価および国産米競争力分析に関する学際研究

中間報告会カンファレンス

Miyazaki, Japan

# 国際コメ需給とジャポニカ米 の現状

-- 円安と国内相場弱含みで日本のコメに

国際競争力 --

Shoichi Ito, *Ph.D.* 伊東正一

[sito@agr.kyushu-u.ac.jp](mailto:sito@agr.kyushu-u.ac.jp)

Kyushu University, Japan 九州大学大学院農学研究院,

<http://worldfood.apionet.or.jp>

February 13, 2015

## - 本日のポイント -

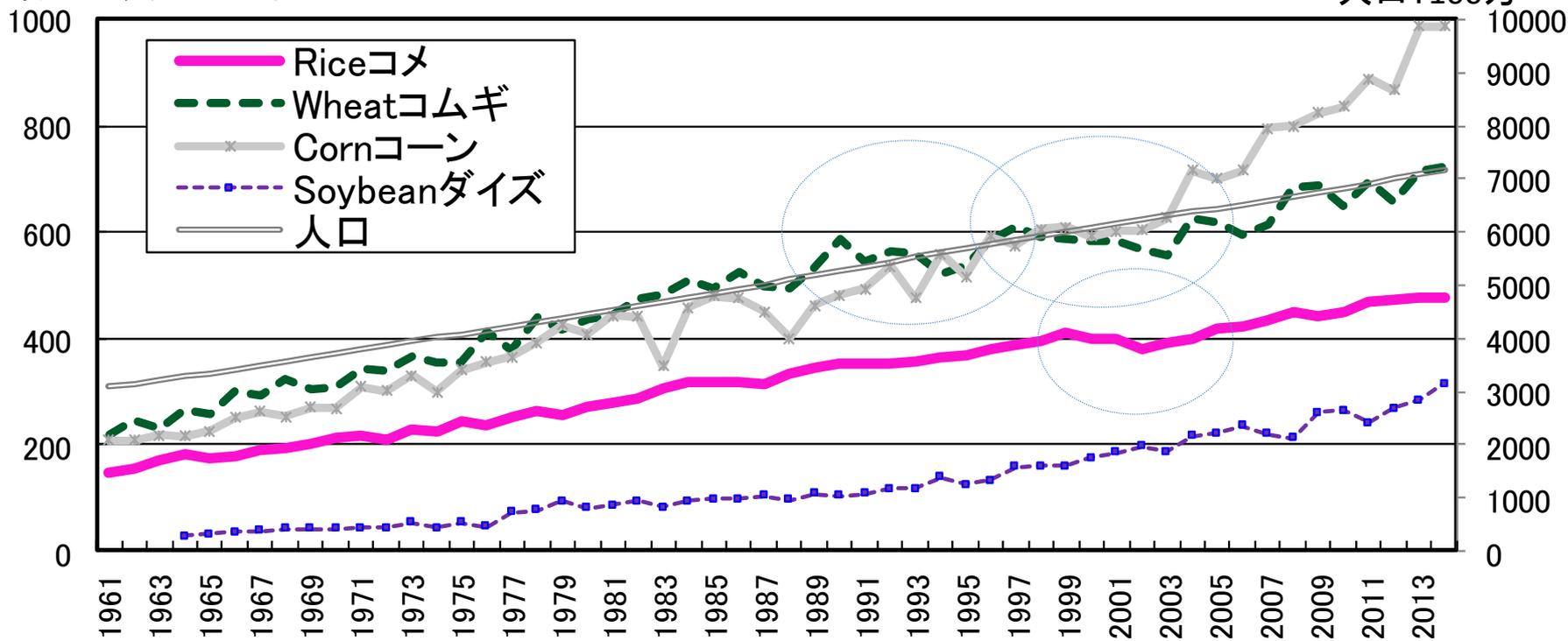
- **世界のコメ生産と流通**
- **国際ジャポニカ米価格の高騰**
- **日本産米の国際競争力**
  - **韓国産米との价格的評価**
- **今後の課題**

**Fig. 1. Evolution of world total production for rice, wheat, corn and soybeans, '61-'13**

**図1. 世界におけるコメ、コムギ、コーン、ダイズの生産量, 1961-2014**

百万トン、(Million MT)

人口: 100万



Source: S. Ito; World Food Statistics and Graphics (<http://worldfood.apionet.or.jp>), Kyushu University, Japan Jan.2015. (Original sources are from ERS/USDA; PSD Online, August 2007). Note: Rice is milled basis.

ソース: 伊東正一 「世界の食料統計」<http://worldfood.apionet.or.jp/graph/index.html>, Jan. 2015

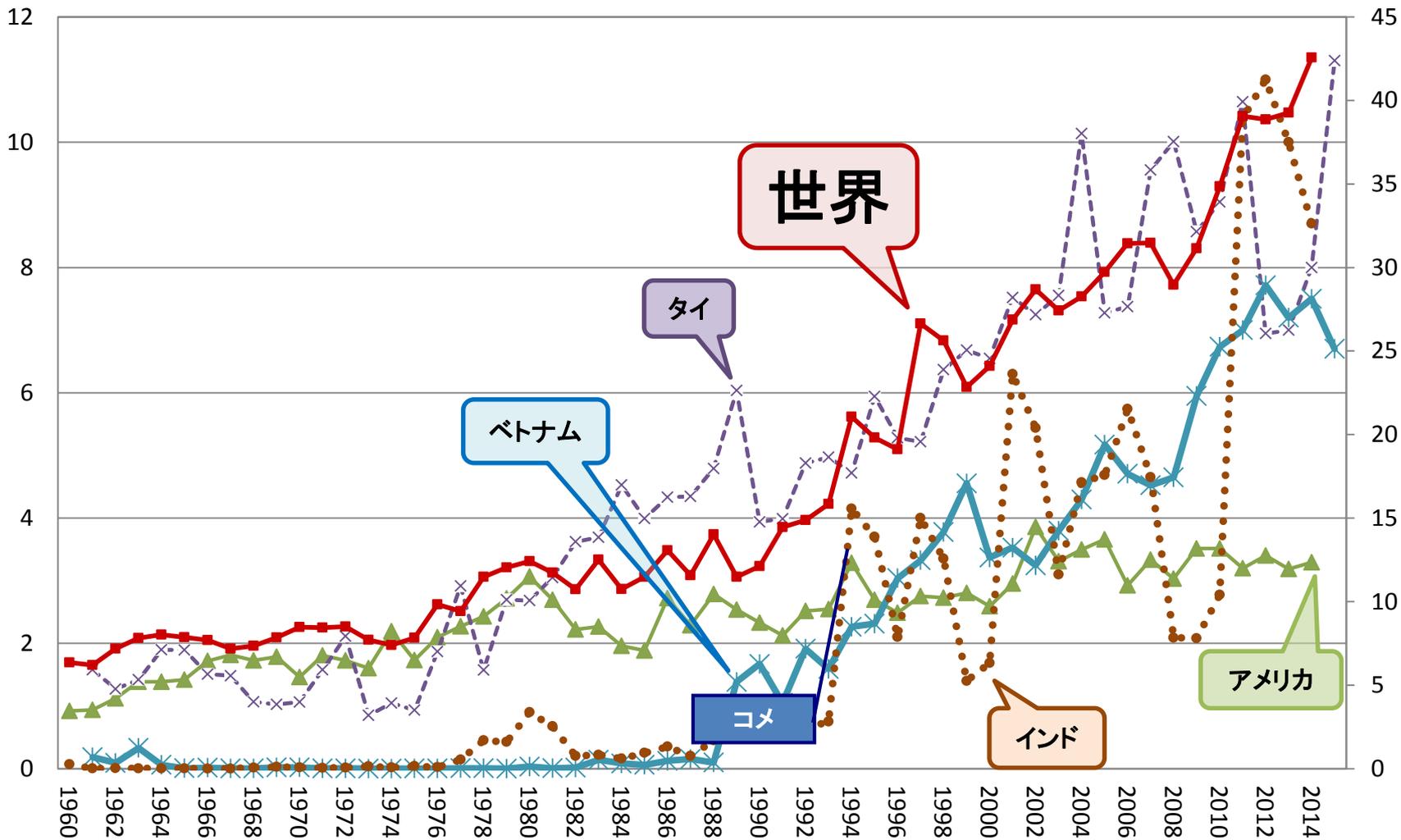
## 価格高騰による生産拡大・・・

- **穀物の増産率、2006年ー2014年**
  - 人口 9.5% 72億人
  - コメ 14.3% 4.8億トン(精米換算)
  - コムギ 20.0% 7.2億トン(玄麦換算)
  - コーン 37.5% 9.9億トン
  - ダイズ 29.2% 3.1億トン
- **コメは1990年代後半に高値で増産、しかし・・・**
  - 国際価格は2000年前後に暴落
  -

図2. 世界及び主要国のコメ輸出量の推移(1960-2015)

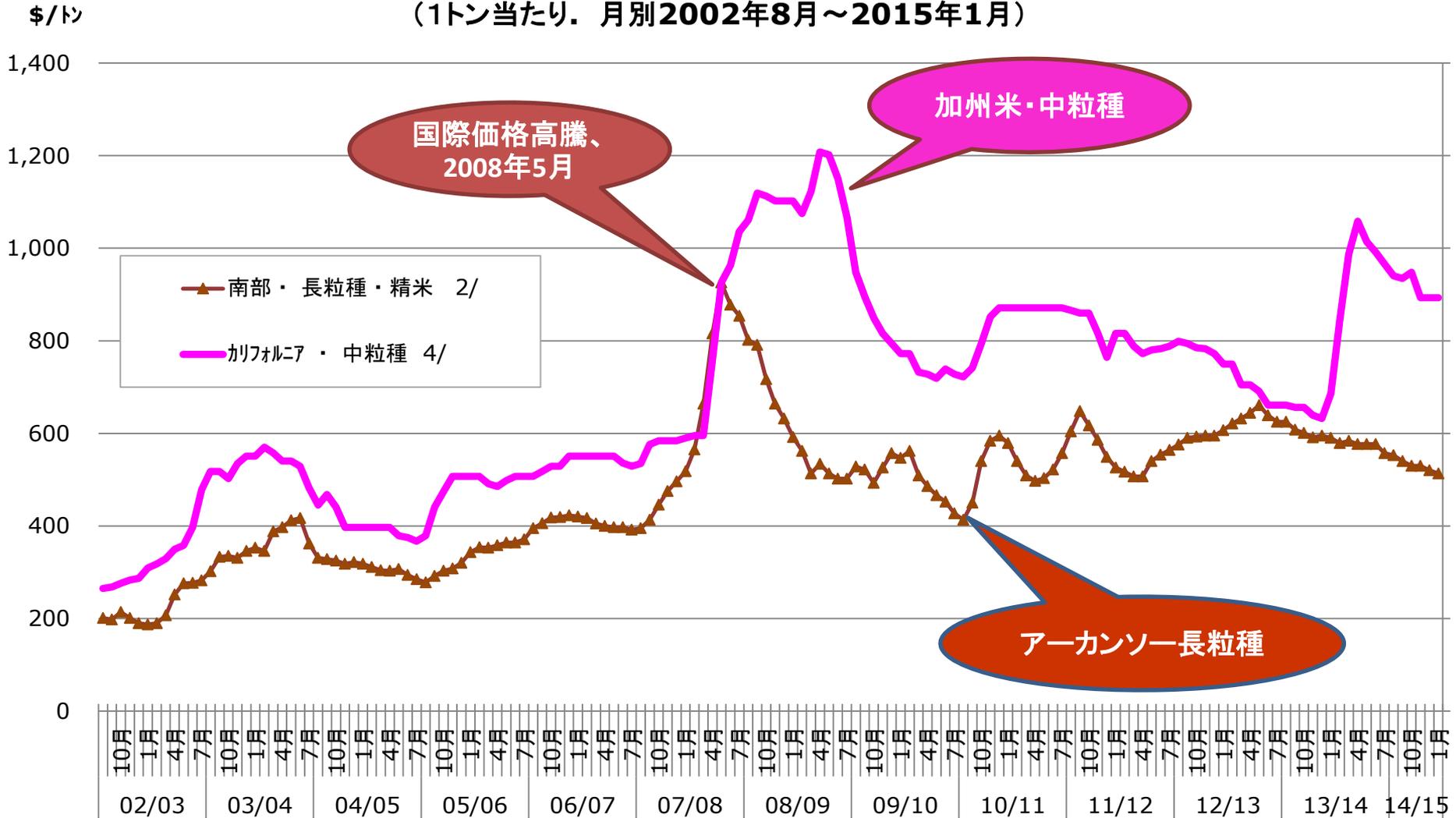
各国(百万トン)

世界(百万トン)



ソース: 伊東正一「一緒に世界をみませんか・・・」 <http://worldfood.apionet.or.jp/> Jan. 2015

図3. アメリカにおける精米価格の動き  
 (1トン当たり. 月別2002年8月~2015年1月)

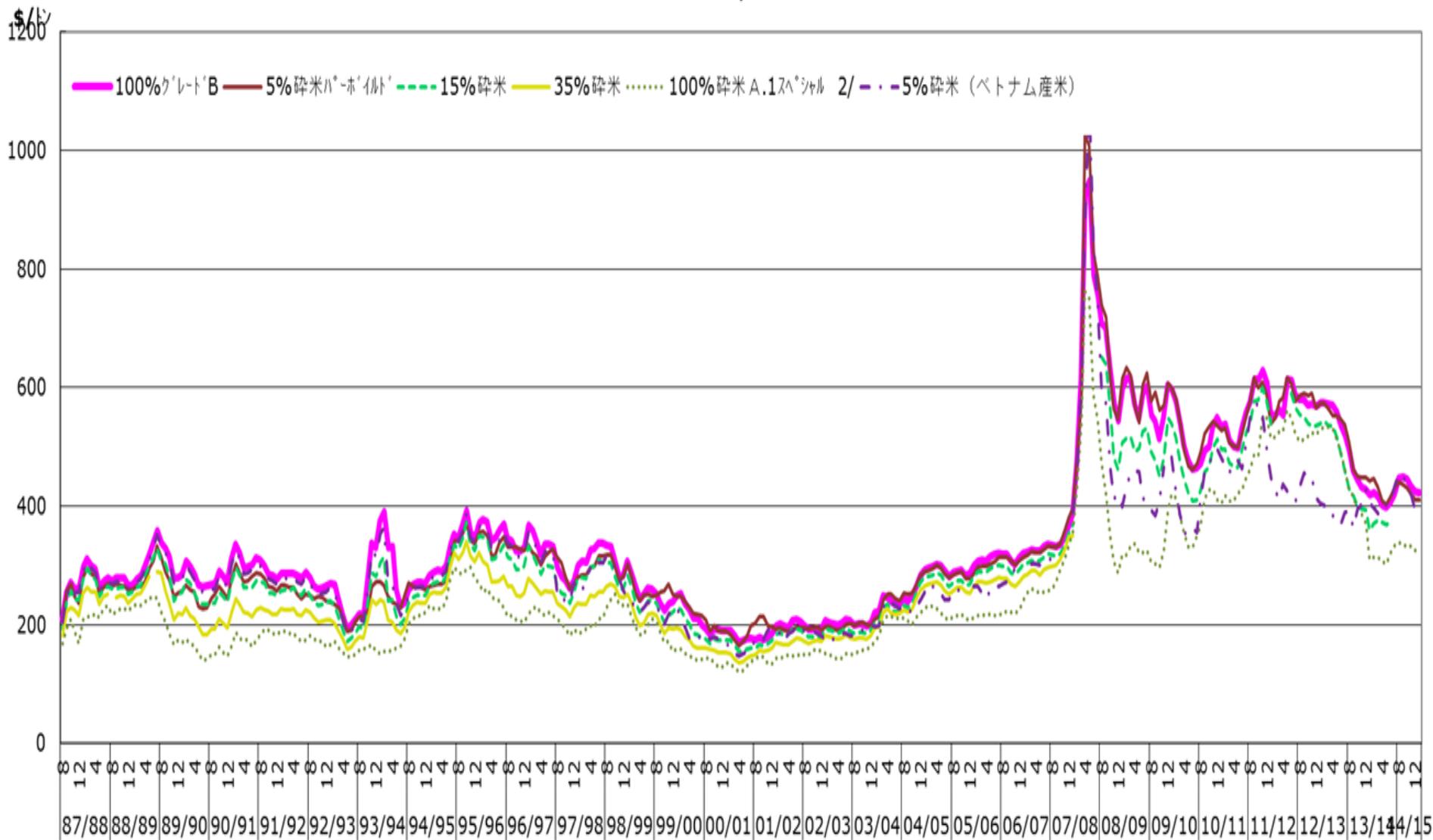


ソース: 米国農務省(USDA):Rice Situation and Outlook Yearbok Rice Outlook, January 12, 2015  
 九州大学農学研究院農政学教室 (代表: 伊東正一)

## 国際コメ価格、ジャポニカ米とイン ディカ米の価格差が拡大・・・

- **ジャポニカ米の高騰**
- **インディカ米の下落**
  - **カリフォルニアの減産**
    - 約2割の減産(干害のため)
  - **タイの輸出拡大政策**
    - **再び世界最大のコメ輸出国**
      - 1千万トン超

図3-5a. タイ及びベトナムのコメ輸出価格, 月別 (1987年8月~2015年1月)



NA=Not available. 1/ Simple average of weekly price quotes. Includes cost of bags. 2/ 100-percent broken.

Source: Thailand Grain and Feed Weekly Rice Price Update, U.S. Embassy, Bangkok. Last updated February 17, 2007,

ソース: 1997年8月~2004年7月までのデータは、米国農務省(USDA): Rice Situation and Outlook Yearbook

2004年8月からのデータは、Rice Outlook, January 12, 2015

九州大学農学研究院農政学教室(代表:伊東正一)

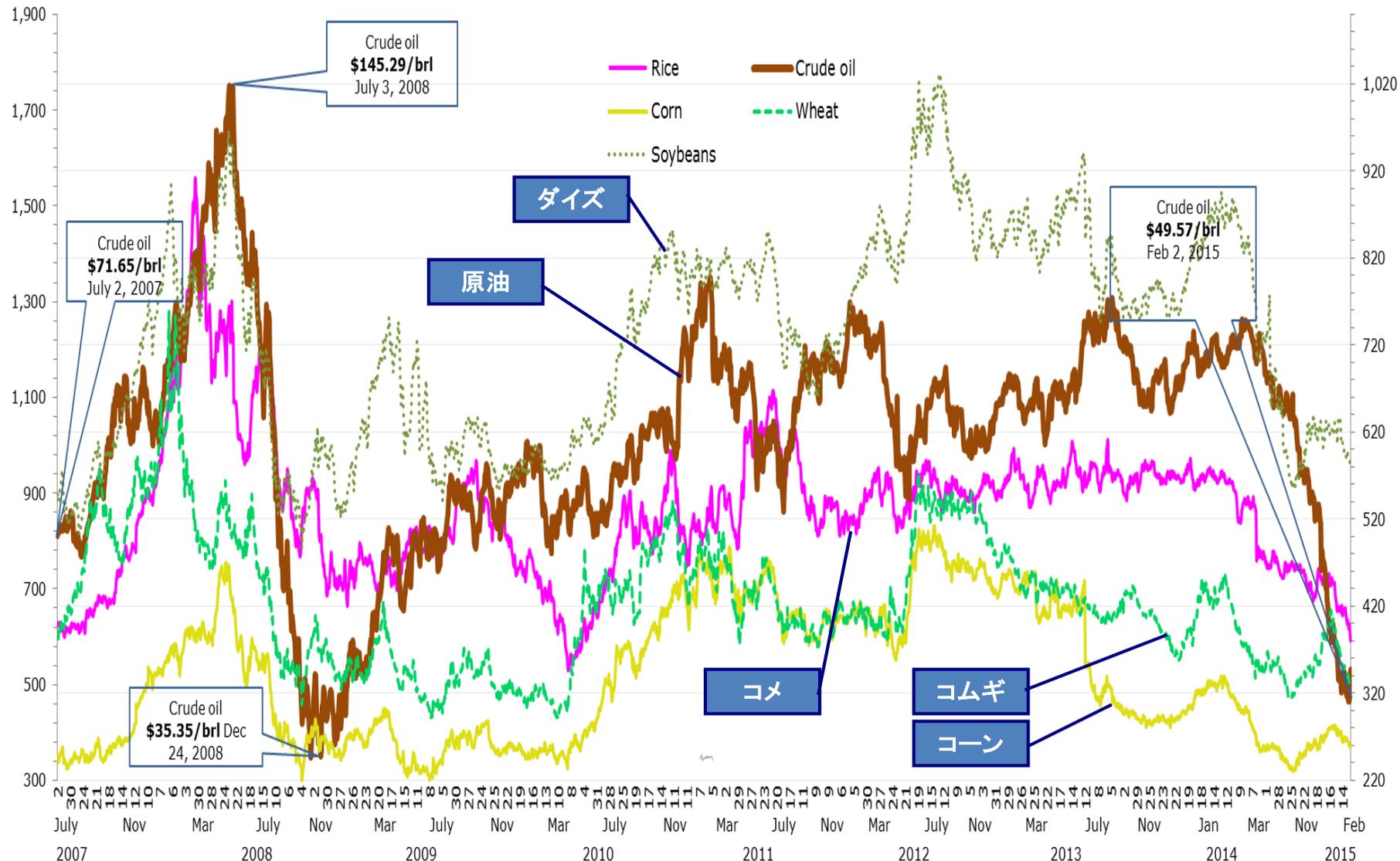
図5. 原油と穀物における日々相場の推移(NYMEX, CBOT), July 2, 2007 – Feb. 2, 2015

Daily Price Movements of Oil, Rice, Wheat, Corn and Soybeans in the U.S

(Daily Prices, July 2, 2007 - Feb 2, 2015)

Soybeans, Wheat, Corn  
(Cent/bu)

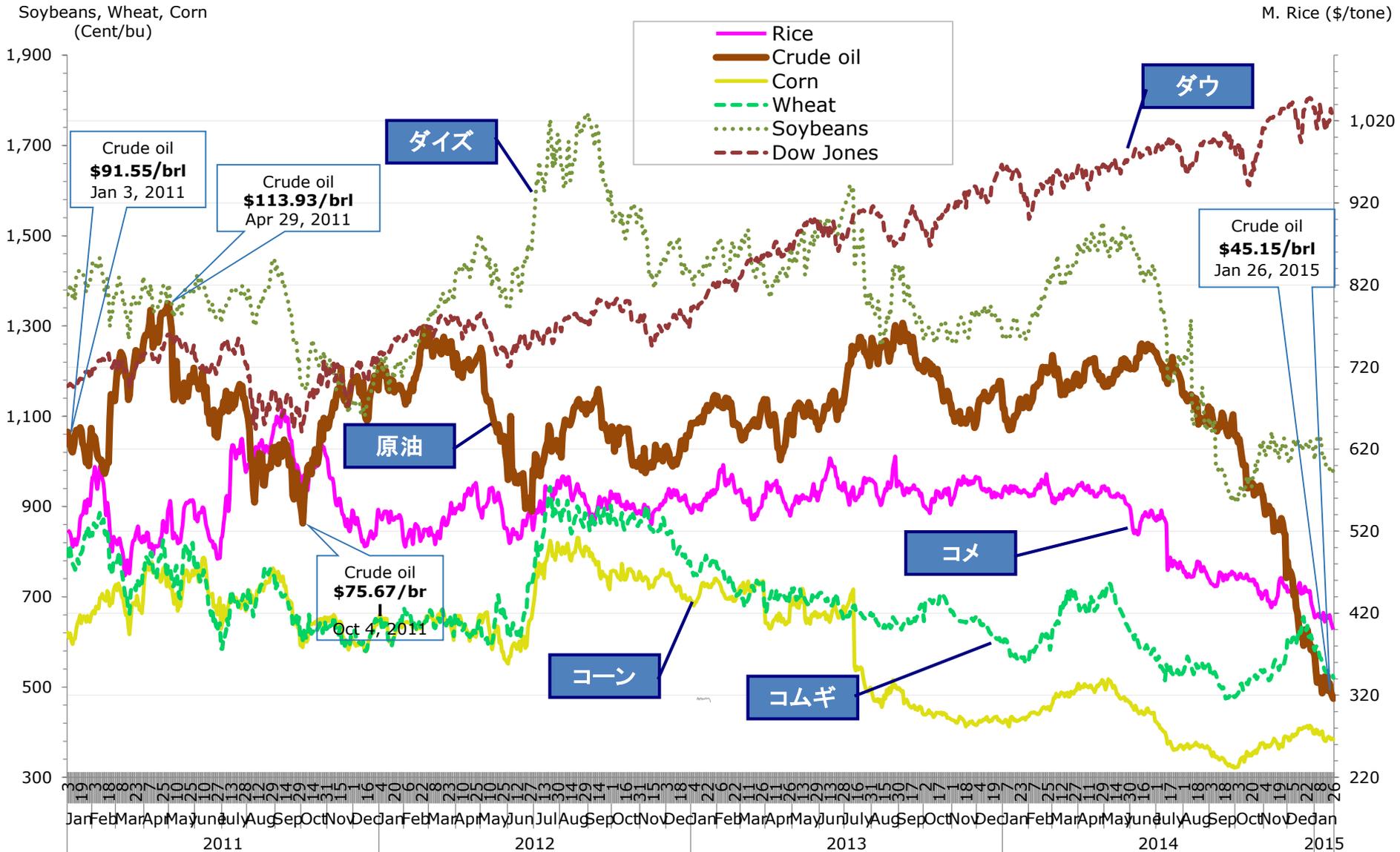
M. Rice (\$/tone)



Rice prices are reported on original website in the rough rice basis in unit of US\$/cwt. Milled rice price data were calculated from equation: Original data multiplied by 1000/(45.36\*0.6) for 1 ton, which implies approximately equivalent to 4-percent-broken milled-rice package for U.S. No.1.

Source: GFT - Online Futures Trading, <http://futures.tradingcharts.com>

図6. 原油と穀物における日々相場の推移 (NYMEX, CBOT), Jan 1, 2011 – Jan 26, 2015



Rice prices are reported on original website in the rough rice basis in unit of US\$/cwt. Milled rice price data were calculated from equation: Original data multiplied by  $1000/(45.36 \times 0.6)$  for 1 ton, which implies approximately equivalent to 4-percent-broken milled-rice package for U.S. No.1.

Source: GFT - Online Futures Trading, <http://futures.tradingcharts.com>; <http://finance.yahoo.com>

# 近年は、穀物と原油が “間接的代替財”

穀物 (ダイズも)

エタノール、ディーゼル

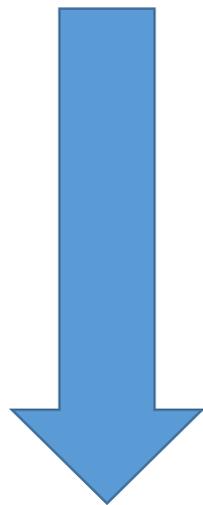
原油

ガソリン、ディーゼル

燃料

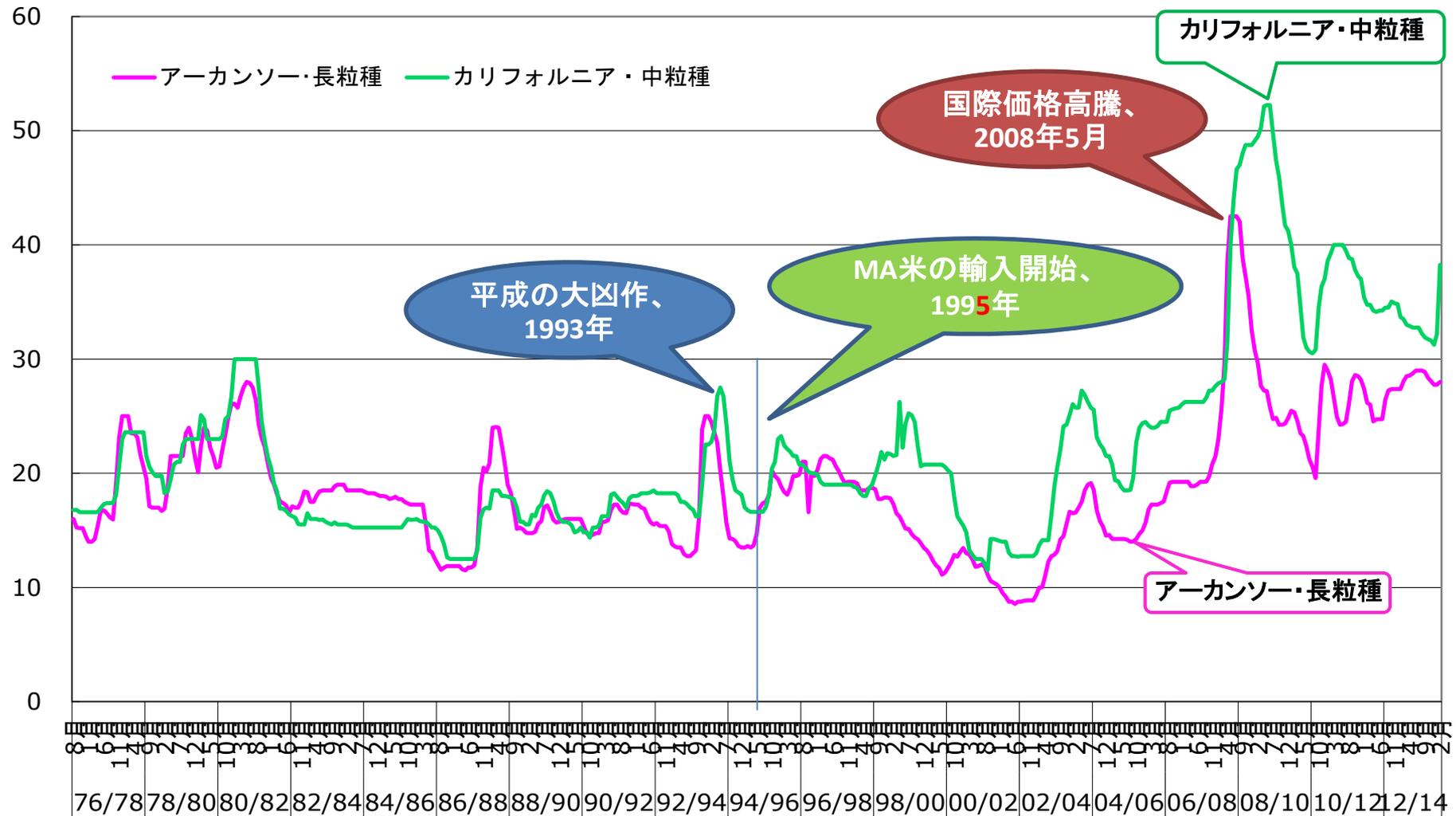
エタノール、ガソリン、ディーゼル

**だから、  
原油価格が下がると…**



**穀物価格が下がる!!**

図7. 米国の各産地(アーカンソー・カリフォルニア)における精米工場FOB価格  
 (\$/cwt, bagged)  
 (月別1976年8月～2014年2月, 精米100ポンド袋詰め)



ソース: Rice Yearbook : Dataset 2014, USDA, Agricultural Marketing Service, Rice Market News.

# - 世界のコメは今どうなっているのか？ -

- **高価格で増産**
- **ジャポニカ米の増産が目立つ…**
- **ジャポニカ米は高い…**
- **日本食ブームは今も続く**
- **世界がジャポニカ米市場を狙っている、  
- 中国、米国、ベトナム、ブラジル…など**

**今、日本の稲作農家はどうすべきか？**

# - コメに命を賭ける日本の稲作農家 -

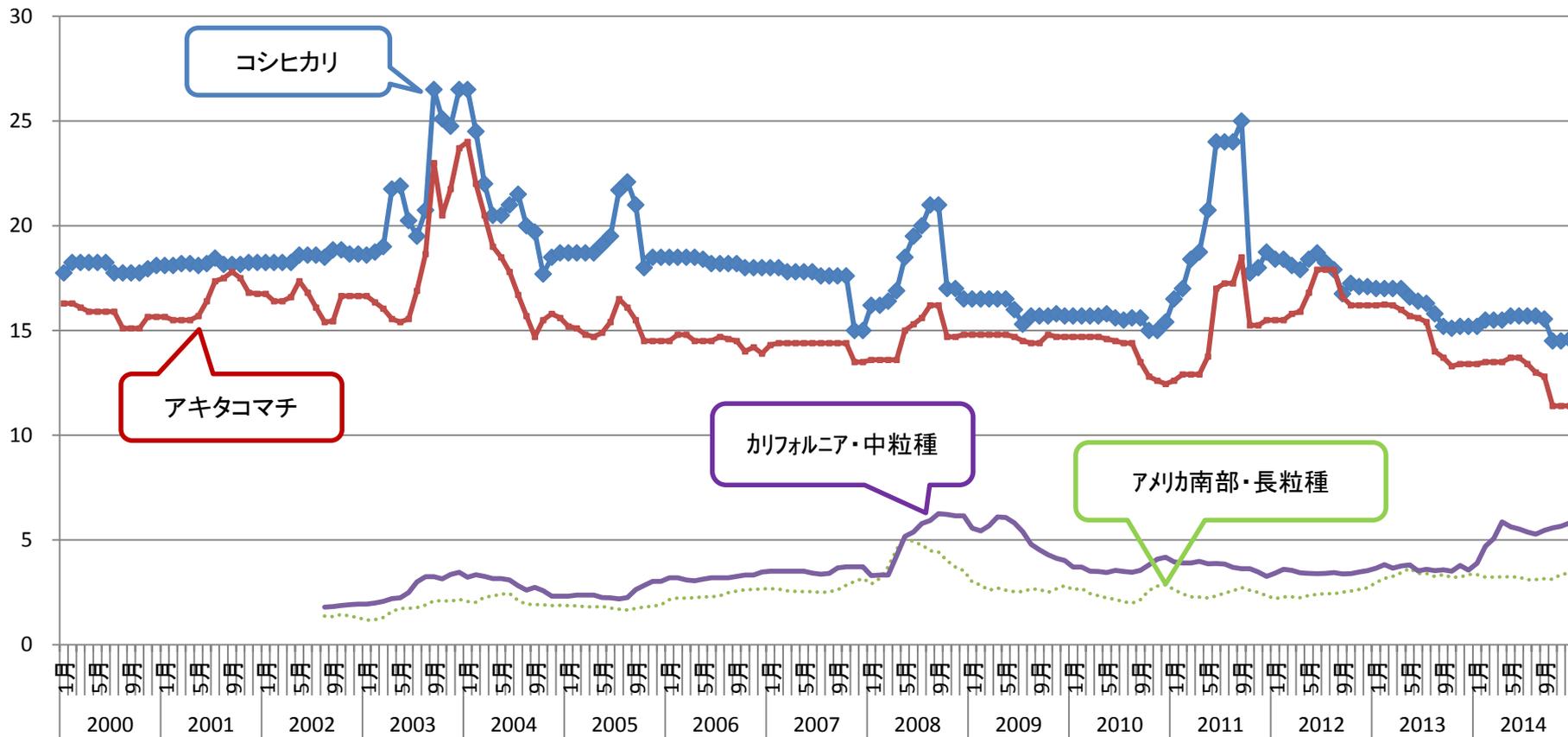
- コメを知り尽くす、
- コメ以外には目もくれない・・・
- コメで生きる・・・
- コストを徹底的に下げる
- 自分のコメの味を知る、

**このような稲作農家は世界にめずらしい！**

- そして、世界と日本のコメ相場は・・・ -

図8. 日本とアメリカにおけるコメの国内価格の比較、  
玄米60kg当たり円(2000年1月-2014年12月)

(1000円/玄米60kg)



ソース: 米国農務省(USDA)及び日本経済新聞

九州大学農学研究院農政学教室 (代表: 伊東正一) <http://worldfood.apionet.or.jp/riceprice/ricepriceJ.htm>

注: 為替レートは、三菱UFJリサーチ&ファイナンシャルの年平均から引用した。 [http://www.murc-kawasesouba.jp/fx/past\\_3month.php](http://www.murc-kawasesouba.jp/fx/past_3month.php)

# - 今の日本のコメの国際競争力は？ - 韓国産米との比較 -

## • 日本の米相場

### - 玄米60kg:

- あきたこまち 11,400円(日本経済新聞、2014年12月)
  - 去年同期から2千円安
  - 為替レート、1ドル80円から120円へ

## • 韓国の米相場

### - ソウル:精米20kgの卸相場:

- 4万ウォン(一般の米、2015年1月23日)
  - 昨年からあまり変化なし
  - 為替レート、1円が9.195ウォン

### - 玄米60kg換算 11,745円

- 今や韓国のコメの方が高い！！  
そして、味は・・・？

# 日本産米(農産物)の将来性・・・

- **近年における状況の変化**
  - 強まる国際市場の日本産への嗜好
  - 為替相場の変化、円安
  - 国際競争力の拡大
- **輸出拡大のチャンス**
  - 新しい市場の開発を
  - 無農薬・有機農産物への方向性を

**ご清聴**  
**ありがとうございます**  
**ございました**